

暮秋

齊藤 明美



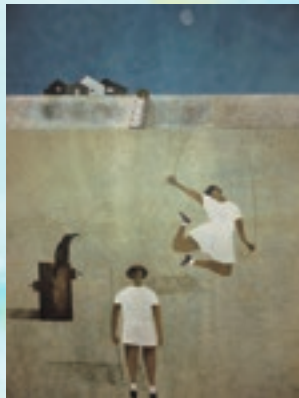
黙す



何～に？



脇本浜追憶



脇本浜追憶



脇本浜追憶

中道 文雄

平賀 富美子



ローマ心象



Remember ROMA



アレンジメント



果凍β



産土



秋風秋光

三谷 綾子

# 水彩連盟 秋田支部

## 第1回

# 美郷町展

2018 8月26日 sun.

9月17日 mon.

- 開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- 観覧料 300円 (15名以上の団体は、1名につき200円) 高校生以下無料
- 休館日 毎週月曜日 (ただし、9月17日は開館)

### ギャラリートーク

- ① 9月2日 (日) 午後2時~ 講師: 水彩連盟 事務局 白井 洋子氏
- ② 9月16日 (日) 午後2時~ 講師: 水彩連盟秋田支部 会員

## 美郷町学友館

〒019-1404 秋田県仙北郡美郷町六郷字安楽寺122 TEL 0187-84-4040

主催: 美郷町教育委員会 水彩連盟秋田支部

# 開催にあたって

この度、美郷町教育委員会のご尽力で、美郷町において水彩連盟秋田支部展を開催することが出来ましたことを、心から感謝しております。水彩連盟秋田支部の結成と時期を同じくしてこの展覧会が実現することは、長年水彩の仲間が待ち望んでいたことでもあり、記念となる第一回展が、「水彩画」と「名水の郷」美郷町での開催は、感慨深いものがあります。

水彩画は日本人にとってなじみが深く、多くの小中学生も学習の中で親しんできました。また、近年新しい水溶性絵の具や水彩紙の開発で、水彩画も表現方法が多様化しております。

同人を含めて四人の作家それぞれ個性ある作品を、美郷町の方々はもちろん一人でも多くの人達から鑑賞していただければ幸いです。

水彩連盟秋田支部 支部長 中道 文雄

## 齊藤 明美 (大仙市)

樹木に魅せられて、古木から若木まで生命力に引きつけられ、それをライフワークにしています。

作品名	サイズ	製作年
生きる一木霊	F80	2014年
生きる一樹齡	F80	2015年
生きる一樹齡Ⅱ	F80	2016年
生きる一樹齡Ⅲ	F80	2017年
生きる一樹魂	F80	2018年
囁き	F80	2017年
黙すⅠ	F50	2008年
黙すⅡ	F50	2008年
暮秋	F15	2016年
散歩道	F12	2016年
りんご	F10	2005年 [原点]
花束 (チューリップ)	F6	2015年
何〜に? (猫)	F4	2016年

## 中道 文雄 (男鹿市)

絵画に限らず創作する者にとって、その対象はさまざまです。私の場合には自然が根源であり、その中に遠い昔の記憶にある光景を重ねて描く一種のノスタルジーの世界です。絵画や彫刻に問わず作家はある一瞬の光景を凝縮して置きたいと思う願望が創作の原動力になっているように思います。背景は私の住む脇本の浜で、小学生の頃(昭和30年代)、浜で遊んでいる子供達の光景は今でも脳裏に焼きついております。

作品名	サイズ	製作年
脇本浜追憶	F130 ヨコ	2013年
脇本浜追憶	F100 タテ	2014年
脇本浜追憶	F100 タテ	2015年
脇本浜追憶	F100 タテ	2016年
脇本浜追憶	F100 タテ	2017年
脇本浜追憶	変形	2018年
脇本浜追憶	変形	2018年
脇本浜追憶	P20	2016年
脇本浜追憶	F6	2016年
脇本浜追憶	P6	2016年

## 平賀 富美子 (秋田市)

私は形のあるもの無いものいろんなものを描きたいと考え、それをいかに水彩画らしくと追及しています。・・・・・・まだまだ未熟ではありますが。

花 (小品) : これは練習用に描いています  
古い建物 (大作) : これは光と影を意識しテーマとしています

作品名	サイズ	製作年
アレンジメント	40 cm × 37 cm	2015年
牡丹	57 cm × 66 cm	2016年
六月のバラ	45 cm × 57 cm	2016年
蝶を誘う薔薇	46 cm × 56 cm	2017年
イタリアンへの招待	42 cm × 53 cm	2017年
ローマの心象	115 cm × 150 cm	2017年
Entrata ROMA	115 cm × 150 cm	2017年
Invita ROMA	115 cm × 150 cm	2016年
Colonna ROMA	115 cm × 150 cm	2014年
Remember ROMA	103 cm × 103 cm	2015年
渦	103 cm × 103 cm	2014年

## 三谷 綾子 (湯沢市)

それらは生まれ育った土地の近くに散在している物たちで、こちらに静かに語りかけてくるのです。それに答えようと表現してみました。

作品名	サイズ	製作年
スパイラル spiral	F80	2010年
虚空	F80	2010年
秋風秋光	74 cm × 55 cm	2011年
水明	F80	2013年
秋香	F80	2014年
秋暝	F80	2014年
滞雪	F50	2014年
果凜α	F100	2016年
果凜β	F100	2016年
緑蔭	F100	2017年
緑瀑	F100	2017年
産土	F130	2018年

# 水彩連盟小史

創立 昭和15年5月「日本水彩画会」の委員8名で結成される声明書には、水彩連盟の結成について、次のとおり記載されている。

「茲に志向を同じくする者8名相寄って水彩連盟を結成致しました。吾々は多年日本水彩画会にあって水彩画の向上発展の為出来得る限り努力をして居りますが、現在の洋画会を通観した際水彩画の位置の極めて不安定な事は斯道に懸命するものにとって実に遺憾とする所であります。

茲に吾々は総力を奮ってあらゆる方面より検討し真に日本の特技たる民族的性格を持つ次代の水彩画を確立したいと存じます。此の仕事に敢然出発するに当たりまして先輩各位並びに同土諸君の絶大なる御支援御鞭撻をお願い致します。

昭和15年5月 水彩連盟

水彩連盟同人 荒谷直之介、春日部たすく、小堀 進、小山良修、萩野康二、斎藤 大、渡部菊二、山中仁太郎

第1回展(旗挙展)を昭和15年12月1日から5日まで、東京銀座・三越で開催。第2回展・第3回展・第4回展・第5回展まで、東京銀座・三越、東京・高島屋、大阪・三越等で開催する。第6回展(一般公募)から東京都立美術館で開催。以後第65回展まで同館で開催。第66回展から国立新美術館で開催。平成30年が第77回展となる。

### 交通のご案内

車 / 秋田自動車道大曲ICから国道13号を横手方面へ約20分  
横手ICから国道13号を大曲方面へ約30分  
JR大曲駅から約20分 JR飯詰駅から約10分  
バス / 大曲バスターミナルから横手方面(六郷経由)行き  
六郷上町下車 徒歩約10分

